

一年間で大きく変わりました! (小学校)

学校図書館指導員(2011年3月22日 00:41)

～柏第三小学校の図書室より～

〈図書室のメディアルーム化へ一歩前進〉

三小は28クラスあり、図書室も第一図書室(1・2・3年生用)と第二図書室(4・5・6年生用)があります。さらに第二図書室は9類中心の量のある読書室と、0類～8類中心の学習室にわかれています。昨年末にその学習室がメディアルームとして機能できるように、パソコンが3台設置されました。



これからは、本でもパソコンでも調べられるようになります。

〈クイズラリーを実施しました〉

3学期の図書委員会では、第一・二図書室ともクイズラリーを実施しました。図書委員が作成した問題が各図書室に5問ずつ、図書室のあちらこちらに掲示しており、クイズラリーの参加者は、解答用紙にクイズの答えを書いて応募箱に入れます。クイズラリーには、多くの応募者があり、クイズの正解者には図書委員会から図書委員手作りのしおりのプレゼントがありました。



〈書架表示を新しくしています〉

三小の読書支援ボランティア「あじさいの会」のお母さん方に協力して頂いて、書架表示を作り変えています。

分類番号と項目名が、黄色い用紙に黒字ではっきりと表示され、本の場所がわかりやすくなりました。



〈読書支援ボランティア「あじさいの会」10周年記念講演会開催〉

2月7日、三小の体育館に、藤田浩子先生をお迎えして、10周年記念講演会を行いました。

藤田先生の小道具を使ったお話の語りや、楽しい手遊び・体遊びを交えながら子育てに必要なアドバイスをたくさん頂きました。

参加者の皆さんも、今日一日は子供を叱らずに、過ごしてみようとの思いを胸に帰られた方がきっと多かったのではないのでしょうか。

[今、図書館は・・・\(小学校\)](#)

学校図書館指導員(2011年3月15日 10:15)

❀田中小学校図書館のテーブルが新しくなりました。

三学期になり、図書館のテーブルが白いちょっとしゃれたテーブルにかわりました。

子どもたちも「わあ、きれい！」と大喜びです。古い図書館ですが、明るく落ち着いた雰囲気になってきました。大切に使っていききたいものです。

❀ 22年度の蔵書点検が終わりました。

3学期、図書館の大きな仕事は蔵書点検です。本の所在を確かめる為、1年に1回行っていきます。今年度は保護者の皆様から点検作業のボランティアを募り、2月22日～24日の3日間行いました。

ボランティアの皆さんの仕事は、本についている蔵書番号をバーコードリーダーで一冊一冊読み取っていく作業です。現在図書館には1万冊以上の本がありますから、作業はとてもたいへんです。静かな図書館の中には、本の蔵書番号を読む声とバーコードリーダーから出る規則正しい「ピッピッピッ・・・」という音が響きます。そして、読み取った蔵書番号と台帳を照合させ、未点検の本はないかな？と調べるわけです。

図書館の本はどの本も一冊一冊大切な物です。どの本も、「読んでね。使ってね。」と子ども達の手を取ってもらえる時を待っています。本をきちんと点検し、「いつでも読んで(使って)いいですよ。出番OK！」と言えるようにしておきたいと思います。

❀ 図書委員会の活動

「図書委員さんおすすめの本」の展示

図書委員さん18名がそれぞれ1冊ずつおすすめの本を選び、おすすめしたわけも書いて図書館に展示しています。

「図書委員さんおすすめの本」を借りていくお友だちも多く、展示架はいつもからっぽです。

自分のおすすめした本がみんなに読んでもらえる事はとってもうれしいものですね！



「図書委員さんおすすめの本」の一部

うさぎの形をしたシートの中におすすめの言葉が書いてあります。

[学校図書館の1年間\(小学校\)](#)

★中原小学校図書館の1年間です★

4月・5月

<オリエンテーション>

各学年、図書館の使い方、本の分類、図書館の約束などを学習しました。

低学年は絵本や読み物の探し方、高学年は調べ学習での本の探し方、6年生は著作権についても学びました。

<ボランティアさん>

中原小図書館は、業間休みと昼休みに本の整理や、本の清掃、修理をしてくださる図書室ボランティアの方々、月に1回朝の読み聞かせをしてくださる「そらいろのたね」の方々等、約80名のボランティアさんに支えられています。



6月・7月

<新刊展示会>

夏休みの貸出を前に、図書館に新しく入った本の展示会を行いました。

中原小では初めての試みに、大勢の児童が本の味見読書を楽しみました。

10月・11月



<チャレンジ読書>

10月の生活目標「読書を楽しもう」に合わせて「いろいろな分類の本を読んでもみよう〜o類からg類の本にチャレンジ〜」と図書委員会が開催しました。

各学年の目標冊数を達成した児童242名には、図書委員特製のしおりがプレゼントされました。

12月<新刊展示会Ⅱ>

冬休みの貸出を前に、図書館に新しく入った本の展示会Ⅱを行いました。

図書委員がおすすめの本のポップを作成し、いつもの図書室とは違う憩いの場所となりました



1月<蔵書点検>中原小では、約15000冊の本を所蔵しています。1月11日、12日の2日間、図書室ボランティアさんの力をお借りして全蔵書を対象に蔵書点検を行いました。午前・午後各回10人の保護者の皆さんが、バーコード読み取り作業をお手伝いしてくださいました。

2月<子ども司書のおはなし会>

「子ども司書養成講座」の最終回学校図書館実習で、子ども司書のおはなし会を開きました。

パネルシアター、絵本の読み聞かせ、ブックトークと子ども司書さんたちは、講座で学んだことを実践しました。

図書委員も、大型本の読み聞かせでおはなし会に参加しました。



2011年2月アーカイブ

がんばっている図書委員（小学校）

学校図書館指導員(2011年2月16日 20:07)

富勢小学校の図書委員会の活動と低学年の読書会

富勢小の図書委員は全部で26名です。図書委員会の活動は、カウンターでの貸し出しのほかに、グループで図書クイズの問題作り、しおり作り、おすすめ本の紹介、本の修理・整頓を交替で行っています。



2学期に作ったおすすめ本コーナーは、全員の顔写真付きで紹介文を掲示しました。図書委員が自信をもってすすめる本のコーナーです。3学期2月の委員会活動では、人気図書のランキングを出しました。

富勢小の学校図書館は、教室から離れた別の棟にあるので、図書館をたくさん利用してもらえるよう図書委員ががんばって活動しています。



柏市には、市内の小中学校で使うことができる読書会用の本があります。2月になって低学年用の絵本「ジオジオのかんむり」「はじめてのおつかい」「しっばいにかんぱい」「ペンギンのヒナ」を借りて読書会をしました。読書会では、主人公の気持ちの変化や『自分だったら…』など、本を読んで考えたり思ったりした感想をみんなで発表し合いました。いつもの読書の時間とは違い、緊張の中にも自分の思いを発表して満足そうな顔の子どもたちでした。



これからも、子どもたちがいろいろな本と出会う機会をたくさんもつことができるよう、お手伝いしていきたいと思います。

[第8回自主研修会学校見学](#)

学校図書館指導員(2011年2月8日 02:48)

待ちに待った、学校見学ツアー

かねてからの希望だった学校見学が、昨年12月6日に行われました。

見学をさせていただいた学校は、市内光ヶ丘中学校と中原小学校です。

この日は、13名の指導員が参加し、学校図書館アドバイザーの渡辺先生も来られました。また、柏子ども文化連絡会の取材もありました。

○明るくきれいな図書館

光ヶ丘中学校は、耐震工事でリニューアルして明るくきれいな図書館になりました。設計段階から校長先生と図書館指導員の高橋さんが話し合い、照明やコンセントの位置など細かいところにもこだわったそうです。

館内には、今月の本や校長先生のおすすめの本が展示され、生徒が授業で作成した新聞を保管したファイルコーナーもあります。図書館廊下は図書委員がインタビューをした先生のおすすめ本の紹介文が掲示してあり、校内の所々に本に関するクイズコーナーを作っているとのことでした。

ご挨拶に来られた校長先生は、オリエンテーションでブックトークをしてくださったそうで、先生方の協力で、生き生きとした学校図書館となっていることがわかりました。



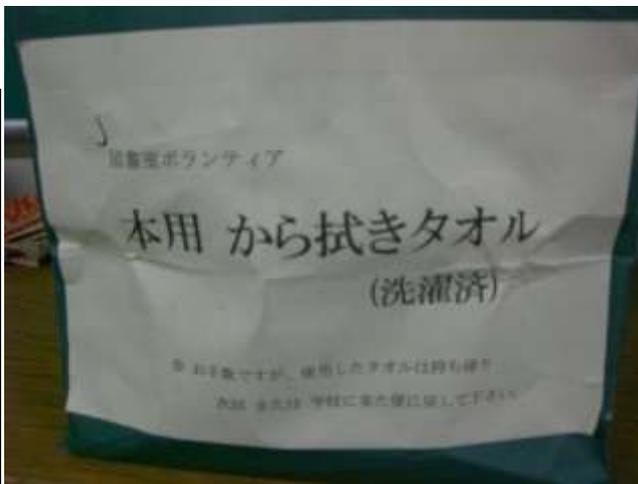
○調べ学習の本が充実

次に伺った中原小学校は、新着図書展示会の最中で机にはきれいに本が展示してありました。入ってすぐの場所に畳敷きのスペースがあり、低学年用の本が並んでいます。

本の分類ラベルはイラストシールも使って、自分で本が探せるように工夫してあります。

蔵書は、調べ学習が6割、読み物が4割で、教科書に載っている作家や単元を意識して揃え、教科に対応した図書が充実しています。教科書や年間指導計画書があり、図書館指導員の大野さんが作成したパスファインダーは、ファイルしてすぐに授業ができるよう準備されていました。

また、図書ボランティアが盛んで、読み聞かせのほかに本の修理やほこり取り、図書整理もしてくださるそうです。



明るくきれいで、生徒たちが来たくするようにいろいろな工夫をしている中学校と、各学年の単元の本を揃えて、授業で活用できるように蔵書の構成をしている小学校の見学を終え、今回学んだ事を持ちかえり、もっと子どもたちが本を身近に感じ、学習でも活用できる学校図書館にしていきたいと思いを新たにしたい研修でした。

*見学をさせていただいた光ヶ丘中学校と中原小学校には大変お世話になりました。

ありがとうございました。

2011年1月アーカイブ

[今年も本が待っています（小学校）](#)

三学期始めの十余二小図書館から

「本は心の友だち」。今年も図書館を利用し、たくさん本を読んでもらいたいと思っています。そのため、早速2つの事をしました。それから、読書ボランティアさんと話したことを一つ。

❁一つ目は、図書館内のリニューアルです。

冬休みが明け、図書館に来た子ども達が「あっ、変わったね!」と言ってくれました。そうなんです。2011年に入り、十余二小の図書館は、ちょっとリニューアルしました。新しい大きな書架が2つ入りました。4類や9類の本が入っている書架がギュウギュウづめ状態で、本を取り出したり戻したりする時、とても苦労しました。でも、書架が2つ増えた事でギュウギュウづめ状態はほぼ解消し、本がとても取り出し易くなりました。更に、良い事には、先生方や図書委員さん、読書ボランティアの方のおすすめ本の展示スペースもできました。おすすめの本をたくさん紹介してもらおうと思っています。



新しい書架

❁二つ目は、蔵書点検です。

子ども達の学習や読書活動が効果的に行えるようにするには、いつも必要な本をきちんと揃えたり使い易くしたりしておく事が大事かと思えます。そのため、年1回は蔵書点検をして、本の所在を確かめておく必要があります。

今年度も1月17, 18, 19の3日間行いました。ボランティアの方がたくさん集まってくださり、点検作業は手際よく短時間で終わりました。「来年度も来ますよ。」とおっしゃってくださる方もあり感謝です。

❁読書ボランティアさんとの話から。

読書ボランティアをしている方が見えられました。その時の話です。

そのボランティアさんは、3学期になり5年生の教室で、重松清さんの「小学5年生」（文芸春秋）の中から、バレンタインデーの前後の日の男の子の心理を描いた「どきどき」という作品を読んであげたそうです。「どきどきする。」という短い文が繰り返し出てきます。

聞いている子の中には、「ぼくも同じことを思ったよ。」「ぼくも同じことをしたよ。」と本の中の男の子の思いに共感している子もたくさんいたようです。「今年のバレンタインデーに子ども達はどんな事を思うのかしら。本を読んでいるだけに想像すると楽しいですね。」

「きっとこの本は子ども達の心に残りますね。」そんな話をしました。

子ども達の成長や思いに合った作品（本）を探し、それを子ども達に提供していく、とても大切な事だと思いました。

今年も子ども達にたくさんの本を届けたいと思います。

十余二小図書館指導員中島史子

ようこそ本の森へ（中学校）

学校図書館指導員(2011年1月24日 01:12)

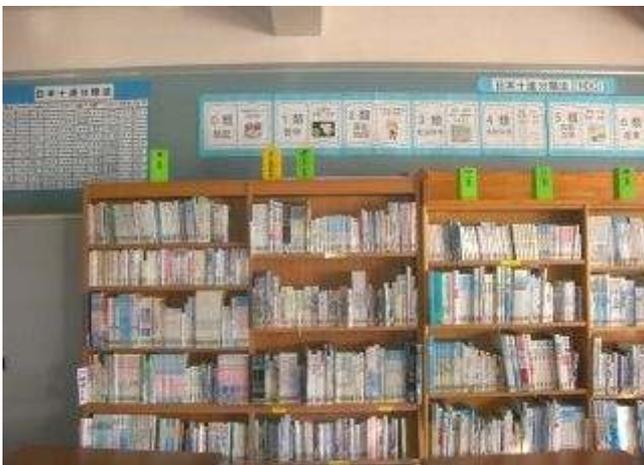
松葉中学校は、2つの普通教室を図書館として利用しています。

1つは調べ学習の「メディアルーム」、もう1つは文学の部屋で「本の森」です。

以前は別の階にあったためとても不便でしたが、2年前に先生たちの協力で同じ階に引越すことができました。

カウンターや書架の位置を使いやすいように工夫して、掲示などで学校図書館としての環境を整えました。

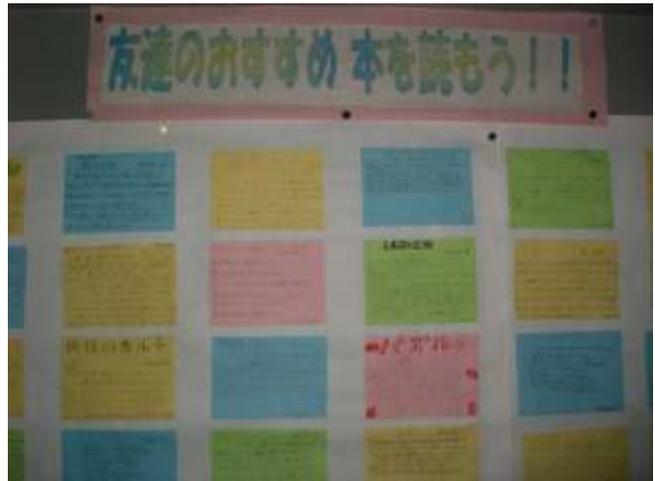
メディアルームは、1学期初めにオリエンテーションを行い、調べ学習や新着図書展示会など主に国語の授業で使われています。



オリエンテーションのブックトークでは、校長先生が学生の時に先生からすすめられた本がきっかけで本をたくさん読むようになったというお話をされ、司馬遼太郎の本を紹介してくださいました。



図書館前には、授業で生徒たちが調べたワークシートやおすすめ本の紹介文などを掲示してあります。



「本の森」という名前は、図書委員が話し合って決めました。

図書館を身近に感じて、本をたくさん読んでほしいという願いがこめられています。



読書月間イベントと蔵書点検(小学校)

学校図書館指導員(2011年1月11日 00:00)

柏第二小では、昨年10月1日～31日までを読書月間とし、楽しいイベントが盛沢山でした！

読書マラソン（低学年、中学年、高学年）では、完走を目指して0類から9類の本を読みます。

「もう2枚目に入ったよ！」「ことわざは、この8類の棚にあったよ」

子どもたち同士でも情報交換！熱が入っています。



生活科ルームでは、図書委員や読み聞かせボランティアによる紙芝居や読み聞かせ、図書館指導員によるパネルシアターなど、読み聞かせカレンダーは、週2～3日がイベントの日！

給食が終わって、すぐ駆け込んで来てくれた子どもたち・・・。



高学年は、英語本の読み聞かせを楽しみました。

英語の堪能な保護者は頼もしい。

授業参観日には、6年生が「おおきな木」の読書会をしました。

一人一人が、さまざまな考えをもち、そしてその話を聞いて、また感じるものが……。

とても有意義な1時間でした。



読書月間が終わった次の日からは、また外遊びが人気でしたが、寒い雨が続く日には迷わず図書室へ。

二回目の新刊本も入りました。どの本を借りようかな！？

お楽しみが、また増えた子どもたちです。

1月に入り、蔵書点検も行っています。

学校図書館にある全ての蔵書をパソコンに入力し、バーコードの読み取りが正しくできるか、不明本や紛失本がないか、点検します。

先生方、図書ボランティアさんにご協力頂き二人一組で1冊1冊バーコードを読み取っていきます。



また、同時進行で破損本の修繕もして下さいました。



図書ボランティアさん達の手際よく、丁寧な作業の下、3日間かけて全ての蔵書の点検・照合作業をする予定です。

このような作業を通じて、子どもたちにも学校図書館の本がどこかに迷子になってしまうことのないように、1冊1冊を大切に作る心も伝えて行きたいと思っています。

みんなが幸せになる場所

学校図書館指導員(2011年1月3日 20:08)

子ども司書講座の第10回目柏市立図書館での実習が始まりました。この子ども司書講座には柏市内の小中学校26校209名の児童・生徒が参加しています。

市立図書館での実習の流れは

館長さんのおはなし

自己紹介

司書小館さんのおはなし

図書館内めぐり(事務所→保管庫→柏市立図書館のパワースポット)

子ども司書会議(こんな図書館あったらいいなの発表)

子ども司書認定証授与



小館さんのお話は"司書の力"とは。

司書とは本と人とのかけ橋であり,そのかけ橋は人の心を思いやれる優しい橋であること。図書館は皆を幸せにする場所。笑顔を大切に。

司書歴37年の小館さんの優しく熱い想いが心に響く素敵なお話でした。

その他,ヘルシンキやアムステルダムの図書館の写真やオランダやドイツの図書館など世界の図書館についてのお話もしていただきました。



子ども司書会議では"こんな図書館あったらいいな"をテーマに発表をおこないました。

癒しの図書館,近未来の図書館,障害者や高齢者にも優しい図書館,エコを考えた図書館・・・

希望あふれる本気の意見はとても聞きごたえのあるものでした。

中学3年生の生徒からの「僕の中学校には毎週水曜日に図書館指導員さんが来ています。その日は放課後も開館していて,本のことも聞けるしコミュニケーションもとれるし,毎日来てほしいです」という意見に,見学していた私達指導員は胸がいっぱいになりました。

晴れて子ども司書として認定書を受け取った一人一人のキラキラした表情をみながら,ピカピカの子ども司書たちと,これから一緒に皆を幸せにする学校図書館をつくっていこうと私達指導員も再確認できた実習となりました。



2010年12月アーカイブ

知識の宝庫と心のオアシス(小学校)

学校図書館指導員(2010年12月20日10:00)

今年の夏に1階から3階の2部屋へとお引越しをした逆井小学校図書館！

1部屋は0～8類の学習環境の部屋。もうひと部屋は9類の部屋。こちらはじゅうたんと低いテーブルを設置しました。

リニューアルに合わせて著者名順に並んでいる絵本の棚に50音の表示を作成しました。以前より見やすくなり,低学年の児童が返しやすくなったと好評です♪返却の際,定位置に正しく配架されるようになりました。



各コーナーも設置しています。冬休みのおすすめコーナー。クリスマスの本コーナー。12月の行事や12月生まれの偉人の本などを紹介・展示した今月のコーナー。



学習のコーナーでは各学年ごとに学習している単位に関連した本を用意し、活用しています。



使いやすく、授業中は"知識の宝庫"として、休み時間はゆったり楽しく"心のオアシス"として、たくさん活用される図書館にしていきたいです☆



[連携\(小学校\)](#)

学校図書館指導員(2010年12月13日10:00)

今月はじめ、土小学校図書館にもパソコンが導入されました！

本とコンピューターの両方の利点をうまく生かし、より良い調べ学習ができるようサポートして行けたらと思っています。



こちらは子ども司書講座の様子です。5・6年生7名の児童がはりきって参加しています。

この養成講座は小中学生に生涯にわたって本に親しむ人になってほしいという願いをこめて、本を活用する知識や技能を習得できるようプログラムが組まれ、各学校で司書教諭と図書館指導員が連携し進められています。講座は全10回。本の分類や探し方、読み聞かせやブックトーク、柏市立図書館での実習も予定されています。

子ども司書たちの活躍が今から楽しみです。



4年生が国語の落語の学習を深めるため、落語家の月の上鏡太さんの特別授業を受けました。

落語のコーナーは大盛況！早速多くの児童が借りていきました♪



今週は1年生が学校図書館にて国語の授業をします。指導員もT2として支援する予定です。

子どもたちの読書活動が広がるよう、先生方と授業や活動に合わせ、連携を取りながらニーズに合わせた学校図書館となるよう努めて行けたらと思っています。



[ピカピカの図書館になりました\(小学校\)](#)

学校図書館指導員(2010年12月4日16:01)

風早南部小学校は、2学期から新校舎へと全面移転しました。

学校図書館もこれまでの少し暗くて狭い空間から、二階まで吹き抜けの広々とした部屋になりました。

場所も昇降口を入ってすぐ、職員室にも近い好位置です。



片側の壁には"DEN（穴）"と呼ばれる小部屋があり、落ち着いて本を読む姿も見られます。ここには子供たちの案で「しずかな森」という名称がつけられました。



書架も十分なスペースがあり、子供たちが本を探しやすくなっています。

奥にはパソコンルームが併設されているので、今後は両方のメディアを使った調べ学習が期待されます。

9月には全学年でオリエンテーションを行い、新しい図書館の使い方について勉強することができました。



第7回自主研修会「命・生・性について」

学校図書館指導員(2010年11月29日10:32)

11/22(月)連休の合間を縫って、第7回自主研修会が行われました。

今回は助産師の小路先生が特別参加してくださり、「命と生・性」についてのお話を伺いました。

小路先生は、出産前後の母親のサポート・ベビーマッサージの指導などのほか、小中高等学校でも子どもたちに「命」について講演されています。

前半は、この小中学校でお話しされる内容を伺いました。



小学校低学年には「自分の体を清潔に保つこと」「自分の命を大切に思えること」、中学年以上には生命の誕生や第二性徴を正しく理解し、「自分で健康を守ることができるようになること」などを、それぞれの年齢に合わせて話すのだそうです。

小路先生が子どもたちに伝えたいこと。それは「自分を大事に思える力」「自分を肯定し自分らしく生きる力」を持って生きてほしいということ。

そのために私たち大人は、「あなたはあなたでいてくれるからそれでいいんだよ」というメッセージをいつでも発信していきたいものです。

後半、私たち指導員は学校図書館で何ができるのか、情報交換をしながら考えました。

指導員おすすめの本の紹介、それをどのように提供していったらよいか、学校(先生方)とはどのように連携していくべきだろうか、子どもたちとの性に関する対話での悩みなどなど...

特に中学校では「性」についてどう扱ったらよいか悩みますが、今日伺ったお話と情報交換の内容を基に工夫し、「明るく正しく」知識と情報を伝えていく図書館でありたいと思います。



次回は 12/6（月）市内の小中学校を各 1 校ずつ見学する予定です。

子ども司書講座も始まりました（小学校）

学校図書館指導員(2010 年 11 月 22 日 21:57)

高柳小学校から、最近の学校図書館の様子をおはなしします。

夏休み前、4年生に担任の先生と二人でブックトークをして、戦争文学を紹介しました。「一つの花」の学習の前に戦争について考えるきっかけとなったようです。2学期が始まって、夏休みに家族で「ヒロシマに行ったよ」と教えてくれた児童もいました。

10 月。



図工の時間に、図書のカバーを使ったバッグ作りをしました。

さっそく筆記用具を入れて嬉しそうに持ち歩いていましたよ♪

実はこのバッグ、ボランティアの保護者の方もたくさん作ってくださって、読書マラソンの景品として大人気！



子ども司書講座も始まりました。

5年生5人で楽しく活動しています。

でも、さすが将来の司書候補だけあって、学ぶ姿は真剣そのもの。キラリ、光ってます！

11月。



待ちに待った新刊展示会です。

あちこちで「いつから借りられるの～？」という声が聞こえます。

そして現在、高小読書月間中。

本とのすてきな出会いのために、図書委員会では全校集会で全員がおすすめの本を紹介しました。

また読書マラソン、読書の木などのイベントも行っています。おかげで読書する子どもたちでいつも満員です！

[新指導員も活躍しています（小学校）](#)

学校図書館指導員(2010年11月15日 07:23)

大津ヶ丘第一小学校は10月から新しい指導員に替わりました。

2学期は調べ学習がますます盛んになる時期。

勤務初日から、さっそく4年生と6年生の平和学習に合ったコーナーやリストを作成しました。

11月には、校長先生が全校朝礼で紹介して下さった「詩」をとりあげ、「どの詩がピーンとくるかな？
光る言葉をさがしてみよう」を合言葉に詩のコーナーを作っています。

勤務5回目のこの日は、2年生がやってきました。

自己紹介のかわりに、まずは指あそび。明るい笑顔と張りのある声に、子どもたちの関心と視線は惹きつけられました。

このあと「生き物」調べのレファレンス。「わたしもウサギのこと調べたいんですけどまだありますか？」
「コウモリの本ってある？」などなど、迫りくる子どもたちに汗だくになって応えていました。

そして今は「読書フェア」の真っ最中。たのもしい図書委員さんとともにフェアを盛り上げます。

柏市の学校図書館指導員は、新人といえども、研修・自主勉強会やほかの指導員のサポートを受けながら、
学校（先生・児童生徒）のニーズにお応えしていくことを心がけています。それが学校図書館の活用につながっていくことを願って。



第 9 回指導員研修 & 自主研修会

学校図書館指導員(2010 年 11 月 8 日 18:37)

第 9 回柏市学校図書館指導員研修会が行われました。

今日は、小中学校の実践発表と、柏市学校図書館アドバイザー渡辺暢恵先生の講演でした。

まず、パネルシアターの実演・先生とのコミュニケーション術・環境整備・中学校での図書館活用・単元に合わせた掲示物や資料リストづくりなど、5人の指導員が実践を発表しました。



そのあと渡辺アドバイザーから、授業で活用される学校図書館づくりを中心に、私たち学校図書館指導員が心がけるべきことや目指すことを「柏市学校図書館運営マニュアル」を参考にしながら、お話しいただきました。



そして、午後からは自主研修会。

「渡辺先生を囲んで」、午前中の振り返り・新学習指導要領の対応・今後の自主研修会などについて話し合いました。

全員が顔を合わせ情報交換をする研修会は、指導員たちにとって貴重な場となっておりますが、今年度10回計画されている研修会もあと3月の1回を残すのみとなりました。

これからは、数回行われる予定の自主研修会をはさんで、不安や疑問点・成果・各自作成した資料提供などをメーリングリストに出しながら、自己研鑽を積んでいく期間となります。

メディアセンター（中学校）

学校図書館指導員(2010年11月1日 21:04)

高柳中の学校図書館は、「メディアセンター」として活用されています。

電源コンセントとLANケーブルの差込口がついている大型テーブル6台があり、1テーブルにつき2台ずつのノートパソコンを使うことができます。

LANはパソコン教室とつながっているのでインターネット検索も可能で、プリンタも設置されています。

年度初めの4月第2～4週には、全学年全クラスのオリエンテーションを実施しました。

メディアセンターの利用方法とあわせて、1年生は図書の「分類」、2・3年生はレポートを書く際の「著作権」や「出典」・インターネット検索についての注意などを中心に学びました。そして、1年生のオリエンテーションでは、校長先生・教頭先生がブックトークを披露してくださいました。

実際の授業では、相互貸借を利用して集めた100冊近い図書資料とインターネットを併用した調べ学習を行います。

学校図書館指導員はT₂として入り、細やかな対応ができるよう心がけています。

7月には全校対象の新着図書展示会が行われ、このあとも社会・理科・国語の調べ学習が予定されています。



2010年10月アーカイブ

[第2回研究協力校会議見学](#)

学校図書館指導員(2010年10月27日 09:11)

10月25日に白井市立池の上小学校で千葉県第二回研究協力校会議に参加しました。

(自主見学指導員10名参加)

当日は2年生の「生き物の調べ方」の図書館を活用した授業の参観学校図書館の環境整備の研修先生方への図書館活用の研修の3つを見学させていただきました。

当日の講師を柏市学校図書館アドバイザーである渡辺暢恵先生が担当しお手伝いとして柏市学校図書館指導員の岩城さんがブックカバーの仕方をみなさんに実演をしました。

学校図書館活用には、まず図書館の環境整備が必要です。

それから、みんなの憩いの場である「アオシス」になり、「読書センター」になり「学習・情報センター」へと進化していきます。

学校には図書館が必ず設置されています。本を読むことによって(読書や調べ学習であっても)私たちは、新しい世界に触れることができます。

学校図書館は宝の宝庫です。身近な図書館をもっともっと活用していきたいですね。

写真は、指導員の岩城さんのブックコートの実演です。

柏市学校図書館指導員、どんどん活躍の場が広がっています！



文化祭(中学校)

学校図書館指導員(2010年10月16日 10:54)

10月1日柏第二中学校で文化祭が行われました。図書委員会では、「宮沢賢治」展と新刊展示会を開催しました。

1年の国語で「オツベルと象」を勉強するので、賢治は生徒にとっても身近な親しみやすいテーマです。

「宮沢賢治」展では、賢治の家族、年表ふるさと音楽などテーマを決めて模造紙に一人一枚でまとめました。

会場では、同じ話でもイラストの違う絵本も並べて「読み比べ」もしました。イラストが異なるとアジア的であったり、西洋的であったり、SF的でもあり童話的でもあり、賢治の物語の普遍性が感じられるようにと工夫しました。

その他、作品を紹介したり、賢治クイズのコーナーも作りました。

展示を見学する時間はわずかで大勢の見学者があったため、引き続き3日間掲示を延長しました。



出前おはなし会(中学校)

学校図書館指導員(2010年10月12日 09:18)

柏中学校図書委員会では、夏休みに柏第一小学校子どもルーム（学童）でおはなし会を行いました。

生徒6名（図書委員4名、有志2名）は、子どもルームの児童約50名の前で5冊の本を上手に読み聞かせすることができました。

時間は、各自が牛乳パックで作ったパペットを使った自己紹介と、児童からのお礼の言葉などを含めて30分間程でした。児童たちと一緒に声をだして読むなど、大いに盛り上がりました。

今回は内容を検討する時間がなかったので、学校図書館指導員が本の選定をし準備しました。

またパペットを用いる事を提案しました。さらに読み聞かせのポイントをアドバイスするなどしてこの企画全体に関わりました。

また機会があれば実施する予定です。

★おはなし会でよんだ本★

日時：2010年8月26日（木）10:30～

場所：柏第一小学校子どもルーム

メンバー：柏中学校図書委員と有志

- 1, 『だるまさんが』 かがくいひろし作 ブロンズ新社
- 2, 『999ひきのきょうだい』 木村研作チャイルド本社
- 3, 『へんしんオバケ』 あきやただし作 金の星社
- 4, 『ありとすいか』 たむらしげる作 ポプラ社
- 5, 『かぞえうたのほん』 岸田衿子作 福音館

☆. すべて柏市立図書館で借りました。



2010 年後期メンバー&第八回研修

学校図書館指導員(2010 年 10 月 12 日 09:16)

10 月に新たに 4 人の方が指導員の仲間になりました。総勢 27 名柏市学校図書館指導員勢揃いです。

10 月 4 日に第八回研修が風早北部小学校にて行われました。

研修内容は、3 年生の「火曜日のごちそうはひきがえる」の読書会の見学とコンピュータ研修です。

「読書会」は、昨年度からスタートした読書活動です。互いの意見を交換しあい、自分一人では考えなかった本の考えや感想を知ることによって読書を深めていきます。

読書会では、指導員は生徒の話し合いの支援をしたり関連本の紹介をしたりします。

「コンピュータ研修」では、ネットでの調べ学習の実習をしました。

柏市学校図書館指導員は、図書だけではなくコンピュータも提供する「メディア」と考え支援しています。

★次回より、柏市内の小中学校 61 校での、図書館活動を紹介していきたいと思います。お楽しみに！





自主研修会

学校図書館指導員(2010年10月4日 21:08)

今日の写真は、自主研修会の時の写真です。柏市では指導員の研修が年に10回開かれますが、それだけでは物足りない！もっともっと勉強したいという指導員の声があがり、研修の後の時間に「自主勉強会」が開かれています。

「自主勉強会」では、学校での図書の時間の支援の仕方や、選書などの情報を話し合ったりします。

今年の夏休みには、パネルシアター「ねずみの嫁入り」と「これはのみのびこ」をみんなでワイワイしながら作り上げました。

作ったパネルシアターは、みんなの共有の財産として多くの学校で利用されます。

読書週間のイベントが楽しみです。



2010年9月アーカイブ

研修

学校図書館指導員(2010年9月21日 08:42)

今年度、指導員の研修は年に10回開かれる予定です。

指導員(学校司書)は、職場に同じ仕事をしている仲間がいる人はほとんどいないのではないのでしょうか？

仕事で分からないことや悩みがあった時、自分一人で問題を抱えがちです。

柏市では研修を開くことにより、情報を共有し互いに実践発表することによって自己研さんしています。

そうした積み重ねによって、柏市全ての学校図書館がレベルアップしてきました。

下の写真は、昨年度入られた方の実践発表です。

子どもたちが心引き付けられるいろいろなテクニックをみんなで見せていただきました。



新刊展示会

学校図書館指導員(2010年9月21日 08:28)

平成22年度、新メンバーを加えて活動がスタートしました。学校図書館の「選書」も、指導員としての大切な仕事の一つです。

「選書」は、先生や生徒にアンケートを取ったりしながら、授業で使える本、子どもたちに読んでもらいたい本を丁寧に司書教諭と選んでいきます。

柏市では、毎年5月に新刊展示会が教育委員会が主催、書店さんの協力で開かれています。調べ学習でも、シリーズで箱買いせず1冊1冊手に取り必要な本を選ぶことができます。

新しい本を見るのはワクワクドキドキ楽しみです。子どもたちの顔を思い浮かべながら選んでいきます。

今年は、合わせてリーダーにより「選書相談会」も開かれました。



[ご挨拶](#)

学校図書館指導員(2010年9月1日 17:34)

☆柏市内全小・中学校61校の紹介が終わりました。回線工事の都合で、途中があいてしまいました。今年度から制度を変えて、リーダー4人を核として、学校図書館指導員が、各学校でがんばった実践を共有、発展させていくことになりました。学校図書館アドバイザーの渡辺は、各学校へは行かず、研修のお手伝いと相談役として支援することになりました。このブログは、各学校の実践発表、また情報交換の場として活用し、今後の更新はリーダーが担当することになります。よろしくお願いします。



2010年8月アーカイブ

[学校紹介 61 高田小学校](#)

学校図書館指導員(2010年8月29日 23:05)

高田小学校は、普通教室の広さの学校図書館が階を別にして3カ所、という担当泣かせの構造になっています。

それでも、カウンターを変えるなどレイアウトの工夫、コーナーづくりなどの工夫で、使いやすくしてきました。地域文集「かつしか」を使った詩の学習を行い、その後、各自が詩を作ってコンピュータで作成して1冊の詩集ができました。

「詩の本を読んで、気に入った詩を選び写して書きましょう」という学習を国語の中に入れることをおすすめします。

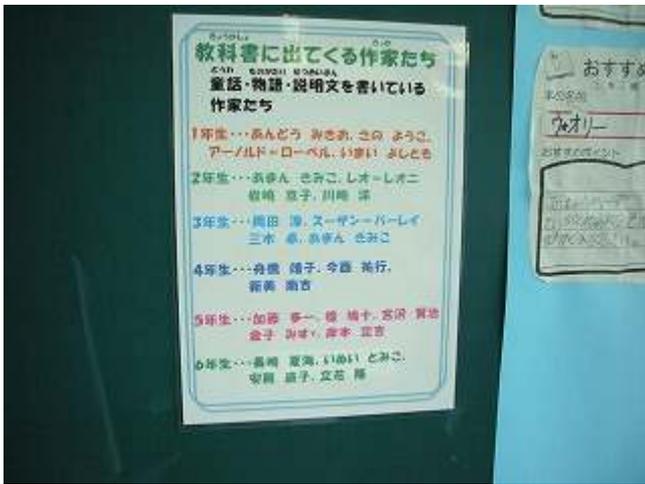


[学校紹介 6o 田中小学校](#)

学校図書館指導員(2010年8月23日 10:06)

田中小学校は、元司書教諭、中島先生が学校図書館指導員として勤務されています。どうしたら、もっと教科で使える学校図書館になるか、いろいろ考えて、本棚の位置、本の並べ方、教科に関連したコーナーづくり、単元に対応した選書などを行っています。

もちろん、楽しんで読む本のコーナーも充実。これから、さらに学習に役立つ学校図書館になっていくと期待できる学校です。



学校紹介 59 土南部小学校

学校図書館指導員(2010年8月19日 22:44)

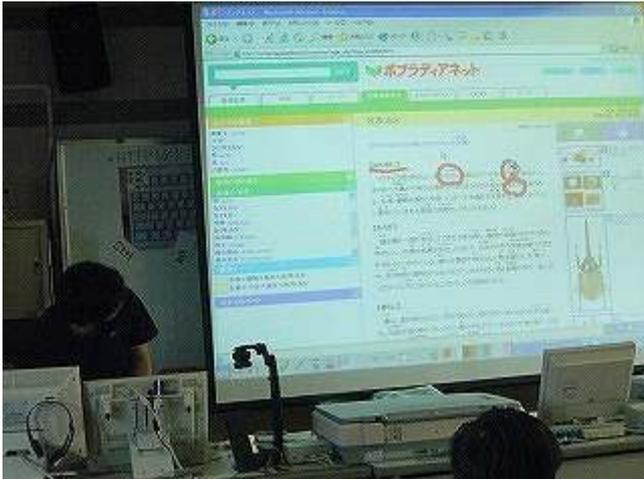
土南部小学校は、柏市方式ブックトーク発祥の学校です。学校支援を始めた第一回、「ブックトークをしてください。」と依頼されました。国語の指導の一環ということでブックトークと読書をセットで行うことにしました。聞いて楽しただけでは学校の読書指導にはなりません。まず、蔵書を見せていただき、斉藤洋の本が多いことから、「斉藤洋の本を読もう」を設定し、絵がよく見えるようにパワーポイントで紹介しました。(このことの許可は出版社からもらってあります。)さらに本を公共図書館から借りて、一人1冊以上行き渡るようにしました。低学年用図書室が作れなくなって大移動をしたり、ボランティアの方の力を借りて昼休みのイベントを実施したり苦労と工夫がありました。校長先生から、多読賞がもらえるというのも、励みになっています。



学校紹介 58 旭小学校

学校図書館指導員(2010年8月6日 10:00)

旭小学校では、昨年度、図鑑とポプラディアネットの指導を3年生で実施しました。図鑑は、20冊購入してある土南部小学校から借りました。3年生で、図鑑の見方、索引の使い方を一斉指導で教えることはとても重要です。その後、コンピュータ室でポプラディアネットの使い方と画像の印刷の指導もしました。コンピュータ室での指導は、新規採用教員の指導をする村田先生がサポートしました。村田先生は旭東小学校で、コンピュータを使った様々な指導を試みてこられたベテランです。柏市には、優秀な先生がたくさんいらして、私も勉強させていただきました。



2010年7月アーカイブ

[学校紹介 57 田中北小学校](#)

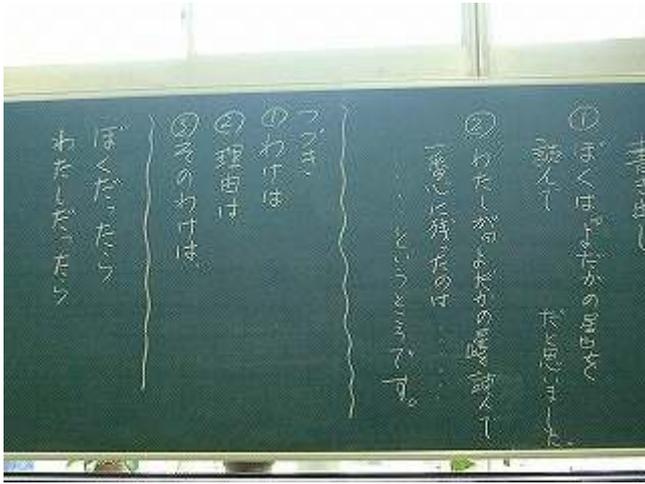
学校図書館指導員(2010年7月31日 15:51)

田中北小学校では、読書指導と読書感想文指導の実践をさせていただきました。読書感想文の指導はどのようにしていますか？「夏休みの宿題」の一言で片づけてないでしょうか？

田中北小学校では宮沢賢治の「よだかの星」を読んでから、全員で感想文を書きました。

まず、全員が読んで、感想を話し合い、疑問に思ったことやよかったことを自分で確かめさせてから書くようにさせます。あっという間に、原稿用紙1枚を埋めてしまいました。

このようなことができるのは、日頃から先生方が熱心に本を読ませる工夫をされているからです。



学校紹介 5 6 名戸ヶ谷小学校

学校図書館指導員(2010年7月27日 17:44)

名戸ヶ谷小学校は、昨年度、最もたくさん児童が本を読んだ（学校図書館の本を借りた）学校です。学校図書館のレイアウトの変更、図書委員の活動、各学級のオリエンテーション、読書指導、酒井根東小学校の方法を参考に実施した先生方の読み聞かせ、様々に取り組んできた成果かと思えます。





[学校紹介 5 5 酒井根東小学校](#)

学校図書館指導員(2010年7月20日 06:43)

酒井根東小学校は、1階の行きやすい場所に学校図書館があり、活用が盛んです。先生方が全校児童に読み聞かせをするオープン読み聞かせがもう何年も続いています。それは、先生方が読む本と場所を予告しておいて、ただ、読み手の先生は秘密・・・というユニークの方法です。読書を入れた全校の活動も行われました。



[学校紹介 5 4 花野井小学校](#)

学校図書館指導員(2010年7月16日 07:57)

花野井小学校は、ボランティアの支援もあり、地域とつながった活動が行われています。

この日は、司書教諭の学級で、5年生の国語の学習として宮沢賢治の本を読む授業が行われました。ただ、「宮沢賢治の本を読もう」では、読むみたい気持ちにはなりません。読み聞かせを少し入れ、「後は読んで

みましよう。」としました。また、宮沢賢治はどんな人だったのかも話しました。本は市内の学校から集めました。柏市の定番となっている授業方法の一つです。



[学校紹介 5 3 中原中学校](#)

学校図書館指導員(2010年7月5日 22:50)

中原中学校では、校長先生に入ってくださいオリエンテーション、図書委員会で開催する読書会の実施、英語絵本を使った授業、図書委員のイベント、展示コーナーづくり、初めての活動がたくさんありました。読書会の第一回は「わたしのいもうと」でした。校長先生も入ってください、本音で語り合う心に残る読書会となり、第2回、第3回は図書委員主催で行われました。





2010年6月アーカイブ

[学校紹介 5 2 酒井根西小学校](#)

学校図書館指導員(2010年6月28日 00:43)

酒井根西小学校では、1年生の貸出の第一回めの方法、先生のブックトークを入れた読書指導委、コンピュータと図書を効果的に使う調べ学習、先生方に協力いただいた新着図書展示会など、様々な活動、指導が行われてきました。柏市は、1校ごとの活動をつないで発展させて次々と新たな活動が生まれてきました。





学校紹介 5 1 田中中学校

学校図書館指導員(2010年6月21日 11:36)

田中中学校は、柏市内の先頭をきって学校図書館オリエンテーションを全学年実施している学校です。柏市では、学年別にオリエンテーションの指導案を作っていますが、中学校の2年生と3年生は、田中中学校で始めました。2年生は調べ学習カードを使い、3年生ではインターネットの検索も入れています。新着図書展示会やブックトークの授業など、現在各学校で行われている指導がここで始められました。それは司書教諭の近藤先生の熱心な取組と学校図書館指導員の協力の成果です。



学校紹介 5 0 風早北部小学校

学校図書館指導員(2010年6月16日 00:53)

風早北部小学校は、五年前に柏市と合併した旧沼南町の学校です。旧柏市と違い、巡回の司書教諭も派遣されていなかったため、レイアウトや本の配置、修理、廃棄などから、代々の司書教諭、学校図書館指導員と協力して進めてきました。教育委員会のある庁舎に近いこともあり、学校図書館指導員の研修の場所としていつもお借りしてきました。ブックトーク、蔵書点検、進級処理、学校図書館指導員にとって必要な技術を磨かせてもらっていると同時に、環境も整えてきました。上の写真は、学校図書館指導員の蔵書点検の研修、下の写真は、初任者研修会でブックトークをしているところです。この研修で、授業中は、「好きな本を読みましょう。」と指示せず、教科のめあてを持たせることを伝えてあります。



学校紹介 4 9 中原小学校

学校図書館指導員(2010年6月7日 05:31)

中原小学校は、以前の司書教諭加藤先生が教科の単元をよく考えて選書をしてあるので、すぐに学習に使える理想的な図書の構成です。例えば、平和学習のために第二次世界大戦のことを調べる際、2類だけではなく、9類にも多くありました。いくら予算があっても誰も読まない全集などを購入しているようでは、学校図書館としての機能は果たしません。

また、率先して相互貸借を南部地区の司書教諭が連携してテストケースで実施してくださいました。その実績をもとに今の相互貸借ができています。また、中原小学校の本がきれいなのは、保護者ボランティアの方がタオルで定期的に本をふいてくださっているからです。そのタオルは、洗って学校図書館に保管する場所を作っています。



学校紹介 4 8 風早南部小学校

学校図書館指導員(2010年6月2日 05:22)

風早南部小学校では、読書フェアとして、昼休みに大型絵本の読み聞かせやパネルシアターを演じて、楽しい雰囲気づくりをしています。写真は、調べ学習の方法を知る学習です。この他にも理科の調べ学習を学校図書館指導員の見学も入れて実施させていただききました。また、「きつねのお話を読もう」を二年生の国語「きつねのおきゃくさま」の発展として実施しました。これは、今では柏市学校図書館指導員の支援方法の定番になってます。言うまでもないことですが、授業中に「好きな本を読みましよう」は禁句です。課題、テーマを与えて本を選べるようにさせてください。好きな本は、課題が終わってから、休み時間やおうちで読む本です。



学校紹介 47 手賀中学校

学校図書館指導員(2010年5月25日 22:07)

手賀中学校では、理科の時間、図鑑を使って学習するところを見せていただきました。図鑑が理科準備室にある学校もありますが、スペースがあれば、学校図書館に置いて、先生も生徒さんも手にとってすぐに調べられるようにしたいものです。毎年担当する学校図書館指導員が支援して図書委員と新刊展示会を開催し、読書量が増えてきました。



学校紹介 46 柏第五小学校

学校図書館指導員(2010年5月17日 22:00)

柏第五小学校の廊下には、写真のようなすてきなコーナーがあります。建物の構造上、暗くなりがちだったスペースが、教頭先生のお考えと山田学校図書館指導員の工夫でこんなふうに使われました。二年前に、配置変えの大改造も行われ、オリエンテーションも実施されて、環境を整えただけではなく、お子さんたちが「使える力」を持って学習できるようになりました。

